

食卓彩菜

「この度は、「毎日のお惣菜」頒布会をご利用いただきまして誠にありがとうございますおかげさまで。

12月号 Vol.62 卓彩菜
 お客さま方の食卓に彩を添える季節の旬のお惣菜を、ひと品ひと品、まごころを込めてお届けいたしますので、味付けやメニュー、サービス等についてお気づきの点がございましたら、同封のはがきなどで、ご意見や感想等何なりとお寄せくださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



おやすめんせ 「もち食文化」

「ペッコ」は「ちよっと、又は小さい」、「おやすめんせ」は「お休み下さい、又は休んでいって（寄って）って、おやすみなさい」と言う意味の花巻弁です。題字は「ちよっと、ここで休んでいって〜」という意味です。

平成最後の年の瀬が迫ってきました。年越し、お正月の準備にも追われ、皆様忙しい日々をお過ごしのことと思います。お正月ということ、お餅を召し上げる機会も多くなると思いますが、岩手にはお正月などに関わらず、お餅をよく食べている地域があります。

岩手県でも宮城県よりの地域、一関・平泉は、伊達藩から伝わった「もち食文化」が受け継がれている地域です。冠婚葬祭はもちろん、季節の行事や農作業の節目など、ことあることに餅をついて振舞います。かつては「もち曆」というものもあり、年間で約60日も餅を頂く日が記されていました。家電量販店にお勤めの方が、一関の店舗に出勤になった時に、餅つき機の在庫の多さにびっくりして「こんなに大量にあって（売れるのか？）、大丈夫か？」と同僚に尋

ねると「大丈夫。売れますよ。大阪の各家庭にタコ焼き器があるとされているように、一関は各家庭に餅つき機がありますから」と言われたそうです。つきたてのお餅をいろいろな味にして食べるようですので、餅つき機が活躍するのでしょうか。私の姑が一関の知人宅に招かれた時、多種多様なお餅がわんこそば（花巻の名物）の様に出てきて、「お腹がはちきれそうだった」と帰ってきたことがありました。この地域の餅の種類は約300種類もあると言われ、テレビなどでも時々その様子が取り上げられています。冠婚葬祭など改まった席の儀礼食として頂く本膳も、ここでは餅を使った「もち本膳」があり、その作法を教わりながら、楽しめるお食事処もあるようです。もち米の収穫時期の後には「全国ご当地もちサミット」などのイベントもありますので、機会がありましたらぜひ、のどに詰まらせないように気を付けながら、お楽しみ頂きたいと思えます。

我が家では、お正月のお雑煮に入れるお餅は、毎年近所の神社の餅まきでまかれた餅を使用します。家族が多いため、ゲットするのなかなか大変ですが、今回も果敢にチャレンジしたいと思えます。（笑）

皆様もよい年をお迎えください。

来年も活躍に期待！ 花巻の強豪校出身の選手

花巻だより



花巻東高校



富士大学

東北の10万人にも満たない小さな市である我が花巻には、プロ野球選手を輩出している高校と大学（花巻の唯一の大学）があります。今年何度も紙面を飾り、メジャーリーグ・リーグの新人王を受賞した大谷翔平選手（ロサンゼルス・エンゼルス）とメジャーへの挑戦を表明した菊池雄星投手（埼玉西武）は花巻東高校の出身、パ・リーグの最優秀選手賞・最多本塁打賞を受賞した山川穂高選手（埼玉西武）と最多勝利投手賞を受賞した多和田真三郎投手（埼玉西武）は富士大学の出身です。花巻東高校については、甲子園関連も含め何度かこの紙面でもご紹介いたしました。まさかこの花巻に毎年のようにプロ野球選手を輩出している大学まであるとは思わなかった皆さんも多いと思います。今年のドラフト会議でも、佐藤龍世選手が埼玉西武に鈴木翔天投手が東北楽天に指名されました。お二人の今後にも期待しています。今年のように活躍してくれる選手が多いと本当に嬉しく、元気をもらえます。また、選手たちが注目されることで、全国の方に花巻を知っていただく機会が多くなると良いなあ〜とも思っています。これからも花巻ゆかりの選手の活躍を楽しみに応援し、元気をいただき、私たちも頑張っていきたいと思えます。